

市長の

# いけだ Diary



池田市長 瀧澤 智子

こんにちは。市長就任から3カ月が経過しました。就任直後から打ち合わせや会議、訪問と慌ただしくも充実した日々を送らせていただいています。

9月定例会市議会においては、コロナ禍による影響が長期化する中で、小規模事業者、保険薬局、公共交通事業者を対象とした支援策として、給付金の事業を市議会で審議いただき、決定することができました。

10月の決算委員会においては、令和2年度の決算の審議が行われ、現在、令和4年度の予算編成に向けて取り組んでいます。

現在、感染症対策が講じられながら、市内のイベントなども少しずつ再開され、にぎわいが戻りつつあります。私も機会を見つけてまちに出て、皆さんの活動を間近で拝見させていただいています。先日、「IKEDA文化DAY」の展示会場を、岡田正文副市長、石田健二副市長とともに訪問しました。展示作品はどれも素晴らしく、皆さんの活動の充実ぶ

りを感じることができました。そして、各所で皆さんと触れ合う中で、さまざまなお意見をいただいています。貴重な機会に感謝しております。

市民の皆さんの「今」の生活を守りながら、「未来」のあるべき姿を決定していくことが私の役割です。

仕事の重要度に大きい小さいはありません。どの事業も市民生活を支える上で重要なのですから。事業には、目に見えるもの、見えにくいものがありますが、全ての事業に職員の思いやビジョンが込められています。それを職員の皆さんの力を借りながら、決断をし、作り上げていく日々です。

今月号から始めたこのコラムでは、そういったことや私の思い、日々感じたことなどをお話しします。お付き合いいただきますようお願いいたします。



岡田副市長(右)・石田副市長(中)と「IKEDA文化DAY」会場を訪問

募集

16

催し

16

税金・保険年金

21

産業・仕事

23

環境・安全

23

相談その他

24

福祉

26

高齢者

27

健康

27

スポーツ

29

子育て

32

## 目次

2~5	<b>特集</b> 池田×蘇州市 友好都市締結40周年 多文化共生の地域づくりをめざして
6~8	<b>市政トピックス</b>
10~15	新型コロナワクチン予防接種 3回目のワクチン 接種のご案内／冬のチキチキスタンプラリー／第 13回 社会人落語日本一決定戦／市職員の人事・ 給与の状況／令和2年度決算の概要／安定した経 営をめざして 公営企業業務報告／障がい者(児) 福祉サービス
16~31	<b>市からのお知らせコーナー</b> 募集、催し、税金・保険年金、産業・仕事、環境・ 安全、相談・その他、福祉、高齢者、健康、スポーツ
32~35	<b>子育て情報 いけ抱っ子</b>
36	伝言板
37	市民文化会館の催し
38~39	<b>市政トピックス</b>
	全国学力・学習状況調査の結果について
40	わがまち歴史散歩
41	くらしの窓口／健康相談Q&A
42~43	PHOTOニュース

## 今月の表紙



外国にルーツを持つ子どもが集まり、先生に教えてもらいながら勉強や宿題に取り組むTBY(4ページ参照)の様子。特集1では、今年で蘇州市と友好都市締結から40周年を迎え、今までの歩みを紹介。特集2では、多文化共生の地域づくりをめざして取り組んでいる国際交流センターを紹介します。

池田市ホームページ  
<https://www.city.ikedda.osaka.jp/>

広報 いけだ

2021. 12